

Bangladeshでの 看護学校を作る運動について

2015年

参加費：無料

1月31日 土 18:30-19:30

松戸商工会議所大会議室 (松戸市松戸1879-1)

講師 二ノ坂保喜先生(にのさかやすよし)

1950年、長崎県生まれ。長崎大学医学部卒業後、長崎大学第一外科研修。その後、救急医療、地域医療の現場で経験を重ね、福西会川波病院(現・福西会病院)等を経て、1996年より「にのさかクリニック」(福岡市)を開業。在宅医としてホスピスに取り組む。2005年に、様々な職種とのネットワークによる「ふくおか在宅ホスピスをすすめる会」設立。2011年に地域生活ケアセンター「小さなたね」を地域の人々とともに開設。

「Bangladeshと手をつなぐ会」、「NGO福岡ネットワーク」の代表でもあり、国際保健医療の分野での持続的な活動を行っている。

著書に、『在宅ホスピスのススメ』(矢津剛氏との共著、木星舎)、『在宅ホスピス物語』(青海社)、『病院で死ぬのはもったいない』(山崎章郎氏との共著、春秋社)などがある。



日本医師会
「赤ひげ大賞」受賞

< 申込書 >

※FAXでお申し込みください。

医院名・事業所名

連絡先

参加者氏名

他()名

お申し込み
お問い合わせ

松戸市在宅医療連携拠点事業所

医療法人社団実幸会 いらはら診療所

TEL: 047-347-2231 FAX: 047-347-2232